

KYUSHU PHYSICAL AND OCCUPATIONAL THERAPIST CONGRESS 2017 IN MIYAZAKI



九州理学療法士・ 作業療法士合同学会

2017in 宮崎



ALIVE

～リハビリテーション思想の“いま”を追う～

開催日 2017年11月11日(土)～12日(日)

会場 シーガイアコンベンションセンター





テーマ

『ALIVE』 ～リハビリテーション思想の“いま”を追う～

九州理学療法士・作業療法士合同学会 2017

学会長 **津輪元 修一**

世界保健機関 (WHO) が 2016 年 5 月に発表した日本人の平均寿命は 83.7 歳で世界首位 (男性 80.5 歳 : 世界 6 位、女性 86.8 歳 : 世界首位) となっています。ただ、日常生活を支障なくおくことができる健康寿命は 74.9 歳とのこと。この健康寿命も世界首位の数値でとても喜ばしいことですが、違う視点から考えると、健康に何らかの支障をきたしてから亡くなるまでに約 9 年の期間があるということになります。

今回、宮崎での学会のメインテーマは「ALIVE」としました。「ALIVE」とは日本語で「生きる」「活動的な・いきいきとした」といった意味を持っています。現代社会では、情報伝達手段の目覚ましい発達とともに多様な価値観が生まれています。その価値観をもとにいきいきと生活するという意味は、人それぞれでまさに多種多様と言えるでしょう。安倍首相が掲げる「一億総活躍社会」とは、健康な人はもちろん高齢者や何らかの障がいを持った人たちすべてが、自分の価値観を大切にしながらいきいきと生活できる社会であると思います。しかしながら現在の日本の状況は、間近に迫った超高齢化社会、膨らみ続ける医療・社会保障費に対して待ったなしの構造改革を迫られています。そのひとつの大きな柱が地域包括ケアシステムという考え方だと思います。これは「ひとが自分の慣れ親しんでいる地域でいきいきと生活する」という考えにおいて、高齢者だけでなく、身体障がい・精神障がい・発達障がい全ての人達を含んでいます。

私たち P T ・ O T は身体的・精神的な障がいを持つ方の社会復帰を支援するという理念のもと、高い専門性をもって 50 年以上社会貢献を行ってきました。その職域は医療関連施設が 8 割近くを占めています。しかし、社会は“いま”私たち P T ・ O T に治療技術だけでなく、予防という視点でのアプローチや、職種を超えた地域連携を行っていくことを求めています。それは高い専門性を持ちながらも医学的知識にとどまらない広い視野を持つ、いわば「スペシャリティを持ったゼネラリスト」の育成ということになると思います。

今学会では、最先端のリハビリテーション工学や高次脳機能といった専門的な内容に加えて、災害時のリハビリテーション支援、診療・介護報酬改定関連、認知症ケアに関する多職種連携など、P T ・ O T が広い視野を持つきっかけになるようなプログラムを企画しています。宮崎での学会が、社会の要請を受け止め、現在、そして将来の「リハビリテーションの在り方」を考える場所となることを、心より願っております。

演題募集要項

演題応募はインターネットを利用したオンライン登録のみです。ホームページ (<http://www.kyushu-ptot.net/>) の演題募集要項を熟読したうえで登録に臨んでください。

I. 応募資格

公益社団法人日本理学療法士協会または一般社団法人日本作業療法士協会会員であり、かつ九州各県士会会員に限ります。

II. 生涯学習のポイントについて

(公社)日本理学療法士協会会員の方は、新人教育プログラムの単位、もしくは認定理学療法士および専門理学療法士制度の「ブロック学会」のポイントになります。

(一社)日本作業療法士協会会員の方は、2日間の学会参加により生涯教育基礎研修4ポイント(1日参加は2ポイント)になります。また筆頭演者はさらに2ポイントを登録できます。認定作業療法士の方は、更新要件の実践報告(25np)として登録できます。

III. 応募方法

演題登録を行うには、事前にユーザー登録が必要です。演題登録にはユーザー登録と電子メールによる認証が必要です。前年度学会(鹿児島)において演題登録または査読者登録を行った場合のユーザー登録は継続して有効ですのでそちらをお使いください。もしユーザー名もしくはパスワードを忘れた場合は、ホームページで案内する手順に従ってください。

IV. 演題募集期間(期間厳守)

1. 募集期間は、平成29年3月21日(火)14:00
～4月21日(金)14:00までとします。

2. 締め切り間際はアクセス集中によりサーバー処理能力が極端に低下します。余裕をもって登録いただくことをおすすめいたします。

3. 応募期間中はIDとパスワードを用いてログインすることで、いつでも登録確認・訂正を行うことができます。

V. 応募上の注意

1. 応募された演題と学会当日の発表内容が大幅に異なることのないようにしてください。

2. 筆頭演者として複数の演題を応募することは認めません。

3. 共同演者も原則として本会会員に限りますが、会員以外の共同演者である場合は、その主体が両協会会員のいずれかであることが必要です。

4. 内容の類似している演題および他学会や雑誌等で発表済みの演題の応募はできません。

VI. 応募演題に関する倫理と利益相反に関する注意

・ヘルシンキ宣言等(倫理的な配慮)に沿った研究であることを確認し、説明と同意や個人情報の保護などの倫理的な配慮に関する記述をして下さい。

・原則として厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従うものとします。

・必ず登録時に指定された箇所に倫理に関する記述をしてください。記述がない場合には登録できません。

・倫理委員会の承認を得ている場合には、承認番号を記載して下さい。

・研究対象にとって不利益となるような属性(人名、施設名等)を記載しない等、プライバシーポリシーに十分配慮してください。

・利益相反の可能性のある事項(寄付金など)がある場合、研究助成がある場合はその旨を明記してください。

・これらについては、すべて登録者の自己責任において登録を行ってください。

VII. 登録方法

学会ホームページの演題募集にアクセスし、案内にしたがって登録を進めてください。

1. 抄録の体裁

本文の内容を【目的】【方法】【結果】【考察】【まとめ】などの小見出しを必ず右記の【】を付けて分類してください。文字数は全角換算(半角英数字は2文字を1文字に換算)で、1,500文字以内(倫理に関する記述含む)とします。図表は入れることはできません。

2. キーワードについての注意

キーワードは3つとし標準的な用語を使用して、必ず単語一語で入力してください。

3. 発表形式と演題分類

・発表形式: 「口述発表」または「ポスター発表」

・演題分類: 演題登録ページ上で表示される第1希望・第2希望をそれぞれ選択してください。

01 基礎	07 測定・評価	13 認知症
02 骨関節・脊髄	08 日常生活活動	14 教育・管理運営
03 成人中枢神経	09 義肢装具	15 調査・統計
04 小児・発達	10 物理療法	16 その他
05 呼吸・循環・代謝	11 スポーツ・健康	
06 精神・心理	12 地域リハビリテーション	

VIII. 発表形式について

1. 発表形式については、学会長の判断で変更する場合がありますのでご了承ください。

2. 口述発表において、「本学会のテーマに即している」かつ「特に理学療法・作業療法の今後の発展に寄与できる」とみなされるものについては、10演題に限り、優秀演題発表として依頼させていただきます。

3. 発表時間は、以下の通りです。

・口述発表、優秀演題発表: 発表7分(質疑応答あり)

・ポスター発表: 発表7分(質疑応答あり)

IX. 演題審査

1. 演題採択結果は登録された電子メールアドレス宛にメールにて通知いたします。

2. 採否通知は、平成29年6月中旬頃を予定しています。

3. 採択された演題の取り消しはできません。

4. 採択後でも重複演題と判断した場合は、採択を取り消します。

X. 演題登録に関する問い合わせ

九州理学療法士・作業療法士合同学会2017学術局
査読担当 西 哲史

E-mail: sadoku2017@kyushu-ptot.net

※問い合わせ方法はメールのみです。ただし、携帯電話やPHSからのメールはご遠慮ください。

講演内容

理学療法士・作業療法士としての専門的な内容から、災害支援や多職種連携なども含めた、より幅の広いスペシャリストの先生方を講師としてお招きします。

11.11 [土]

特別講演 10:40 ~ 12:10

テーマ：**今伝えたいリハビリテーションの革新**

講師：蜂須賀 研二 先生

(独立行政法人労働者健康安全機構九州労災病院 門司メディカルセンター 院長)

シンポジウム 13:10 ~ 15:10

テーマ：**災害時におけるリハビリテーション支援
リハビリテーション専門職に求められているもの**

講師：鈴木 幹次郎 先生 (日南市立中部病院 リハビリテーション科 医師)

黒木 洋美 先生

(宮崎大学医学部附属病院宮崎市立田野病院 コミュニティ・メディカルセンター リハビリテーション科 医師)

三宮 克彦 先生 (医療法人社団寿量会 熊本機能病院 理学療法士)

教育講演 1 16:30 ~ 18:00

テーマ：**地域包括ケアシステムにおける
リハビリテーションの制度・報酬・人材のこれから**

講師：東 祐二 先生

(国立障害者リハビリテーションセンター研究所 障害工学研究部 作業療法士)

11.12 [日]

教育講演 2 9:30 ~ 11:00

テーマ：**高次脳機能障害の脳内メカニズムと臨床手続き
— 半側空間無視と失行を中心に —**

講師：森岡 周 先生

(畿央大学大学院健康科学研究科 畿央大学健康科学部理学療法学科 教授)

教育講演 3 11:20 ~ 12:50

テーマ：**多職種協働で取り組む認知症ケアとリハビリテーションの役割**

講師：松浦 篤子 先生 (医療法人 洗心会 荒尾こころの郷病院 作業療法士)

市民公開講座 13:30 ~ 15:00

テーマ：**天使の声 生きながら生まれ変わる**

講師：米良 美一 先生 (オペラ歌手)

会場へのご案内

シーガイアコンベンションセンター

宮崎県宮崎市山崎町浜山 TEL0985-21-1155 <http://www.seagaia.co.jp/>

◆宮崎空港から

●レンタカーご利用の方：約 25 分
宿泊者限定のお得なプランがございます。

●タクシーご利用の方：約 25 分
・小型タクシー (4 人まで同乗可能) 約 4,500 円
・中型タクシー (5 人まで同乗可能) 約 5,500 円
(交通状況により異なります。ご了承ください。)

●バスご利用の方：約 30 分 (土日祝日のみ運行)
※夏休み期間等繁忙期は平日に臨時運行する場合がございます。
料金 / 850 円

●電車ご利用の方 (宮崎駅経由)
宮崎空港駅より宮崎駅まで 350 円 約 10 分

◆JR 宮崎駅から

●タクシーご利用の方：約 15 分
・小型タクシー (4 人まで同乗可能) 約 2,000 円
・中型タクシー (5 人まで同乗可能) 約 2,500 円
(交通状況により異なります。ご了承ください。)

●バスご利用の方：約 25 分
料金 / 510 円
(乗り継ぎ状況により、待ち時間が発生する場合がございます。予めお時間をご確認いただけますようお願いいたします。)

◆宮崎港から

●タクシーご利用の方：約 10 分
・中型タクシー (5 人まで同乗可能) 約 1,800 円
(交通状況により異なります。ご了承ください。)

